

きぼう とよなか

会員数
234会員

火災・救急件数
(10月31日速報値)
*令和6年1月1日～10月31日まで。
火災 40件
救急 13,560件



発行
豊中防火安全協会
〒560-0023 豊中市岡上の町1-8-24
豊中市消防局内
電話番号06-6846-8444
発行人 西口 定雄

令和6年11月
vol.187

火の用心

令和6年度 防火作品入賞作品

救命力世界一
かじ
あんぜん
用火の用心

部門	賞状	受賞者	学校
幼年の部	長賞	西小野 拓翔	追手門学院幼稚園
幼年の部	局長賞	西 那々美	のばたけ保育園
幼年の部	銅賞	近成 来美	原田小学校
小・中学校の部	長賞	河野 文人	第九中学校
小・中学校の部	局長賞	野仲 優仁	第九中学校
小・中学校の部	銅賞	橘 志帆	刀根山小学校

豊中市消防局・豊中市消防団・豊中防火安全協会

令和6年度の 防火作品の入賞作品 が決定しました！

令和6年度秋の火災予防運動行事の一環として、市内のこども園などに通う園児、市内在住または在学の小・中学生の皆さんから、火災予防に関する図画や習字を募集したところ、幼年の部173点、小・中学校の部、図画939点・習字1,837点のあわせて、2,949点の応募がありました。

9月18日には、防火作品審査会が行われ、市教育委員会の図画・習字担当の先生等による一次審査の後、消防局長、北・南・新千里消防署長をはじめ、当協会の広報部会員による二次審査の結果、豊中防火安全協会長賞、消防局長賞、北・南・新千里消防署長賞、金賞、銀賞及び銅賞の計70点の選考が行われ入賞作品が決定しました。



防火ポスター

習字の部

豊中防火安全協会長賞



第九中学校 3年
野仲 優仁さん

豊中市消防局長賞



刀根山小学校 1年
橘 志帆さん

幼年の部



豊中防火安全協会長賞
追手門学院幼稚園 ひまわり組
西小野 拓翔さん



豊中市消防局長賞
のばたけ保育園 きりん組
西 那々美さん

図画の部



豊中防火安全協会長賞
第九中学校 1年
河野 文人さん



豊中市消防局長賞
原田小学校 5年
近成 来美さん

令和6年度 防火作品表彰式

令和6年11月13日(水)、市役所第二庁舎1階市民ロビーにて、防火作品優秀者の表彰式を行いました。

表彰式の対象者は、防火作品審査会で優秀賞に選考された70点の中から、豊中防火安全協会会長賞(3点)・消防局長賞(3点)・北消防署長賞・南消防署長賞・新千里消防署長賞(各2点)に選ばれた12名のみなさんです。

当日は、12名の皆さん全員にご参加いただき、西口協会長・小倉消防局長・各消防署長から、表彰状と副賞が授与されました。また、表彰式後に、受賞者のみなさんの良い思い出となるよう、消防車両見学と記念撮影を行いました。



西口協会長のご挨拶



幼年の部 協会長賞の授与



図画の部 協会長賞の授与



受賞された皆さんと記念撮影



表彰式後の消防車両見学



北消防署長賞



原田小学校 5年 瀬尾 桔平さん

北消防署長賞



熊野田小学校 6年 飯田 璃々さん

南消防署長賞



高川小学校 3年 稲塚 胡桃さん

南消防署長賞



千成小学校 4年 内田 紗乃さん

新千里消防署長賞



第九中学校 2年 富田 千咲子さん

新千里消防署長賞



南丘小学校 2年 藤中 杏南さん

小学生

夏の防火防災学習ツアーを実施しました

令和6年7月23日(火)、北大阪消防指令センターと堺市総合防災センターで、小学生・夏の防火防災学習ツアーを実施しました。

当日は、市内在住の小学生22名の参加があり、今年度から豊中市、吹田市、池田市、箕面市、摂津市の5市で運用が開始された北大阪消防指令センターでは、指令室の見学と通報要領の講義を受け、初めて見る緊迫した119番通報の受付から出場指令までの光景に、興味津々の様子でした。

その後、堺市総合防災センターでは、映像連動型地震体験や実際の炎を用いた消火訓練、心肺蘇生法訓練、煙中避難訓練を実施しました。

学習中は、センター職員の指示をよく聞き、熱心に体験した子どもたちからは、「地震体験は本当に怖かった。今日の体験をお母さんとお父さんにも話して災害に備えます。」「自分でも消火器が使えることを知った。」「地震や台風への備えを、家に帰ったらすぐ始めようと思います。」などの感想が寄せられました。

子どもたちが、改めて「防火・防災は日頃の準備が大切である」ことを認識してくれたことで、今回の学習ツアーが大変有意義であり、当協会の事業計画の目的を達成する内容でした。



夏の防火防災学習ツアー出発



北大阪消防指令センター見学



地震体験



消火訓練



心肺蘇生法訓練



みんなで記念撮影

いのちを守る 住宅防火 10のポイント

冬の寒い季節が近づくにつれて、火災の発生が多くなる時期を迎えるにあたり、様々な火災の中でも、特に住宅で発生する火災で多数の死者が出ており、その出火原因はたばこ、ストーブ、こんろ、電気機器など、生活する上で身近にある機器が多くを占めます。

総務省消防庁は、日頃から取り組んでいただく住宅防火対策として、4つの習慣、6つの対策からなる「住宅防火いのちを守る10のポイント」を取りまとめられました。

是非、ご家族の皆様で住宅火災からいのちを守るための対策をご確認ください。

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- 1 たばこは絶対に吸わない
- 2 ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- 3 こんろを使うときは火のそばを離れない
- 4 コンセントはほごりを選択し、必要時はプラグは抜く

6つの対策

- 1 火災の発生を防ぐために、ストーブのこんろ時は安全確認のついた機器を使用する
- 2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的点検し、10年を目安に交換する
- 3 火災の拡大を防ぐために、煙幕を管理警報し、消火器、衣類及びカーテンは、避難器具を使用する
- 4 火災を少しでも小さくするために、消火器等を探査し、使い方を確認しておく
- 5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を事前に確認し、備えておく
- 6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

FDMA 消防庁
Fire and Disaster Management Agency
https://www.fdma.go.jp/

お問合せ先 豊中市消防局 予防課
防火普及係 TEL:06-6846-8445

秋の防災研修会を開催

令和6年10月11日(金)、協会の加入事業所を対象に、事業所の防災教育の一助として、防災研修会を実施しました。

本研修は、災害発生時における応急活動を行うために必要な知識、技術を習得することを目的として、当協会と消防局が共同で実施しているものです。

今回の研修では、16事業所32名の参加者の方々が、救命講習とAED取扱い訓練を実施後、実災害を想定した消火器および屋内消火栓取扱い、徒手搬送訓練を行いました。

研修会参加者からは、「救命講習を受けてAED取扱いを学

ぶことができ、とてもためになりました。今後は、職場や自宅付近のAED設置場所を確認しようと思います。」「職場に屋内消火栓が設置してあることは知っていましたが、自分には使えない物だと思っていたので、良い経験になりました。」などの感想がありました。

今後とも、当協会は、防災研修会を継続して開催し、地域防災力の向上に貢献していきます。



救命講習とAED取扱い訓練



徒手搬送訓練



屋内消火栓取扱い訓練



消火器取扱い訓練

『消防防災協力事業所登録制度』への登録をお願いします!

近い将来、南海トラフ地震のような甚大な被害をもたらす自然災害の発生が危惧されている状況で、災害への備えを常日頃から進めていくことで事業所の防災力を高め、さらに、地域の防災力も高めるためにも、是非とも登録をご検討ください。

消防防災協力事業所登録制度とは

大規模災害(地震・鉄道・航空機災害など)が事業所周辺で発生した場合、事業所の判断で自社が保有する資機材を活用し、可能な範囲で消火または救助活動を行う事業所を登録しておく制度で、当協会も地域防災力の向上に繋がるものと賛同し、「地域貢献支援事業」として災害応急活動用資機材等の貸与を行っています。

※登録には労災保険の加入が条件となっています。

令和6年10月31日現在、市内307の事業所に登録をさせていただいております。
【お問い合わせ・登録申込先 消防局予防課 ☎06-6846-8445】



電気器具類による火災が激増中!

近年の生活様式の変化から、モバイルバッテリー等の電気器具類からの火災件数が増加しています。適切な取り扱いと処分により火災を防ぐことができますので、ご注意ください。

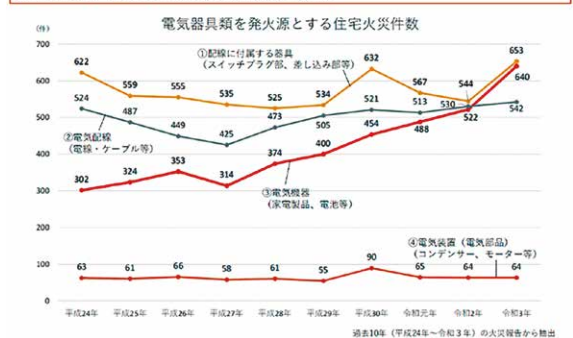
リチウム蓄電池が原因で
ごみ収集車やごみ処理施設で**火災**が大量発生しています

捨て方が分からない...
リチウム蓄電池は、「充電式電池内蔵の小型家電・電池類の日」に出してください。

○ 火災の件数は近年、減少傾向で推移している。
○ 一方、住宅火災件数における発火源別の火災件数をみると、電気配線や家電製品等を原因とする「電気器具類」における火災の件数が増加傾向にあり、令和3年には住宅火災の約2割(18.5%、1,899件)となり住宅火災原因の1位となった。



近年の電気器具類を発火源とする住宅火災のうち、①「配線に付属する器具」(スイッチ、プラグ部、差し込み部等)、②「電気配線」(電線、ケーブル等)は継続的に上位を占めている。また、③「電気器具」(家電製品、電池等)を発火源とする火災は増加傾向が顕著である。



防火管理新規講習を実施しました

当協会は、日本防火・防災協会から委託を受け、防火管理講習を実施しています。今年度、上半期は、甲種防火管理新規講習(甲種防火<新規>)4回、防火・防災管理新規講習(防火防災<新規>)1回実施し、計712名に受講いただきました。

講習会番号	講習種別	講習実施日	受講者数
24-1-2702001	甲種防火<新規>	令和6年 4/25(木)・26(金)	133名
24-6-2702002	防火防災<新規>	令和6年 5/30(木)・31(金)	155名
24-1-2702003	甲種防火<新規>	令和6年 7/25(木)・26(金)	150名
24-1-2702004	甲種防火<新規>	令和6年 8/29(木)・30(金)	149名
24-1-2702005	甲種防火<新規>	令和6年 9/26(木)・27(金)	125名
合 計			712名

■下半期は、次の日程で3回実施予定です。

講習会番号	講習種別	講習実施日	申込期間
24-1-2702006	甲種防火<新規>	令和6年 11/21(木)・22(金)	受付終了
24-1-2702007	甲種防火<新規>	令和7年 2/20(木)・21(金)	令和7年 1/9(木)～1/16(木)
24-1-2702008	甲種防火<新規>	令和7年 3/13(木)・14(金)	令和7年 1/29(水)～2/5(水)

■講習会場：ホテルアイボリー3Fオーキッドホール 大阪府豊中市本町3丁目1番16号

■申込み：一般財団法人 日本防火・防災協会HP
▶ 防火・防災管理講習 ▶ 講習会

講習の定員は160名

講習会の受講料には助成金が支給されます。
豊中防火安全協会会員事業所の方は、当協会が会場管理する上記記載の令和6年度日程講習を受講後、「助成金請求書」を提出していただきますと助成金が受取れます。

「助成金申請書」のダウンロードはこちら
▶ 豊中防火安全協会HP
▶ 防火管理講習のご案内
▶ 受講料に助成金が出ます。

